議員活動自己検証シート（公約の取組）　（対象期間：令和６年度）

会派名	明日への風
期数　（議員歴）	３期　（６年）

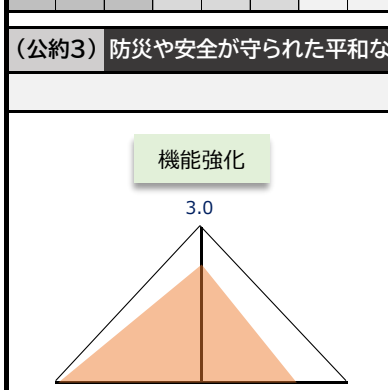
議員名	検証項目（10項目）	所属委員会　等	
藤岡一弘	【検証値の捉え方】 １年間の議員活動・取組内容については・・・・・ 「ほぼ満足している」=〇　1.0 「さらに努力する余地があると思う」=△　0.5 「思ったような取組ができていない」=▼　0		教育民生常任委員会 予算決算常任委員会　委員長 備北地区消防組合議会

公約を検証する背景（根拠）	**議会基本条例前文「市民の代表として選ばれている議員は，市民の負託にこたえる責務を負っている」／21条「この条例の目的及び趣旨の達成状況について検証を行う」**
検証の対象／分野	**議会基本条例第４条　議員活動の原則／議会活動の活発化「住民参画」「情報共有」「機能強化」分野の取組について**（早稲田大学マニュフェスト研究所文献引用）
検証方法	**「公約」について，成果如何に捉われず，その実現に繋がる年間の議員活動・取組内容を自己検証する（本シートに記載する公約内容は自由選択：重複可）**

議会基本条例第４条（議員活動の原則）

❶ 選挙によって選ばれた市民の代表であることを自覚し，市政の課題全般について市民の思いを的確に把握し，市民全体の福祉の向上をめざすこと。【情報共有】【住民参画】
❷ 議会が言論の場であること，及び合議制機関であることを認識し，議員相互間の自由な討議を重んじること。【機能強化】
❸ 日常の調査及び研修活動を通じて自らの資質の向上に努めること。【機能強化】
❹ 地方自治の本旨にのっとり，政策，条例，意見書等の議案を提出する努力をすること。【機能強化】
❺ 市政の課題に関する論点を市民に明らかにするため，一般質問を一問一答方式により行うこと。【機能強化】【情報共有】

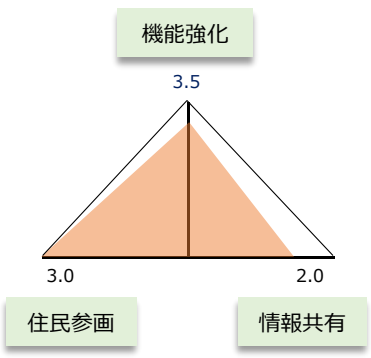
（公約1）すべての子どもの「学び」を保障し、一人一人の頑張りがより尊重される教育環境を目指す



		検証	１年間の主な活動・取組内容，または，取り組めなかった事項と理由　等 注）検証に繋がる活動等，成果等（事業の見直し等）を記入すること。
住民参画 3point	(1) 住民や地域との積極的な対話（ニーズの把握）	〇	教育環境について、地域の児童生徒との意見交換を行い、保護者の方々から積極的に考えや意見を聞く活動を行った。また、子ども達の自分の夢や目標を発表する場をつくることに協力・参加し、市内・市外の子ども達の自己実現の支援を行った。
	(2) 地域と行政・関係機関がツナガルための助言・支援	〇	
	(3) 住民自治組織活動や地域活動など，まちづくりへの参加・実践	〇	
情報共有 3point	(4) 現場調査・現状確認，聞取り，先進事例等の調査研究活動	〇	県・市の教育委員会や学校、関係機関を訪れ、現状や課題の聞取りや意見交換を行った。また、夜間学級や学びの多様化学校の先進地を訪問し、本市への教育環境がより良くなるための調査・研究を行った。さらに、市の教育環境に関わる協議の進捗状況を住民自治組織や住民に対し、積極的に情報提供を行った。
	(5) 住民の疑問や地域の意見を反映した本会議や委員会での発言・行動	〇	
	(6) 地域等における報告会の開催やＳＮＳ，チラシ・広報誌等による情報発信	△	
機能強化 4point	(7) 一般質問等による政策や事業改善の提案	〇	不登校児童生徒や教育環境の状況確認や改善、そして、三次市立小中学校のあり方に関する基本方針策定委員会への傍聴や計画の確認を行い、一般質問や委員会での発言を通して、提案を行った。
	(8) 議員間討論への積極的な参加，会派内での情報共有の徹底	〇	
	(9) 各種計画書の分析，条例等との照らし合わせや既存制度との比較検討	〇	
	(10) スキルアップのための研修会・勉強会等への参加	△	

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	値合計
1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	0.5	1.0	1.0	1.0	0.5	9.0

（公約2）鉄道やバスなどの移動手段の確保に努め、通学・通勤といった生活に必要な交通インフラの活性化を行う



		検証	１年間の主な活動・取組内容，または，取り組めなかった事項と理由　等
住民参画	(1) 住民や地域との積極的な対話（ニーズの把握）	〇	芸備線の現状について、広島県担当者やJR西日本担当者との意見交換を通じて、調査・研究を行った。また、芸備線は広島市・安芸高田市・庄原市など広域に関わることであることから、市内だけの活動だけでなく、他地域で行われるイベントや意見交換会へ積極的に参加した。
	(2) 地域と行政・関係機関がツナガルための助言・支援	〇	
	(3) 住民自治組織活動や地域活動など，まちづくりへの参加・実践	〇	
情報共有	(4) 現場調査・現状確認，聞取り，先進事例等の調査研究活動	〇	住民自治組織への聞取りや地域のふるさと祭りなど地域住民が集まる機会を利用して、芸備線など地域交通への意見や需要を聞く活動を行った。個別に住民や関係者への活動報告は行ってきたが、地域など広い範囲への報告会を実施することができなかったことが課題である。
	(5) 住民の疑問や地域の意見を反映した本会議や委員会での発言・行動	△	
	(6) 地域等における報告会の開催やＳＮＳ，チラシ・広報誌等による情報発信	△	
機能強化	(7) 一般質問等による政策や事業改善の提案	〇	地域交通において、議員間や会派内において情報提供・意見交換を積極的に行った。また、さらに芸備線沿線議員連絡協議会への参加を通して、地域交通・ローカル線の継続についての研修会を企画した。
	(8) 議員間討論への積極的な参加，会派内での情報共有の徹底	〇	
	(9) 各種計画書の分析，条例等との照らし合わせや既存制度との比較検討	△	
	(10) スキルアップのための研修会・勉強会等への参加	〇	

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	値合計
1.0	1.0	1.0	1.0	0.5	0.5	1.0	1.0	0.5	1.0	8.5

（公約3）防災や安全が守られた平和な社会をつくる

		検証	１年間の主な活動・取組内容，または，取り組めなかった事項と理由　等
住民参画	(1) 住民や地域との積極的な対話（ニーズの把握）	〇	住民自治組織や地域住民との防災や防犯、安全な社会について意見交換を行った。また、青色防犯パトロールや住民自治組織や地域団体が開催する合同防災訓練やイベントに積極的に参加した。
	(2) 地域と行政・関係機関がツナガルための助言・支援	〇	
	(3) 住民自治組織活動や地域活動など，まちづくりへの参加・実践	〇	
情報共有	(4) 現場調査・現状確認，聞取り，先進事例等の調査研究活動	〇	防災や核兵器なき平和な世界の実現に向けて、市の危機管理監や関係機関への聞取りや意見交換を行った。SNS等を利用し、防災や災害発生状況など情報発信を行ったが、日々の活動など報告会が開催できなかったことが課題である。
	(5) 住民の疑問や地域の意見を反映した本会議や委員会での発言・行動	△	
	(6) 地域等における報告会の開催やＳＮＳ，チラシ・広報誌等による情報発信	△	
機能強化	(7) 一般質問等による政策や事業改善の提案	〇	一般質問を通して、災害時における学校の長期休校への対策や心不全など救命措置を緊急時に行うため、24時間使用可能なAED（自動体外式除細動器）の設置拡大や利活用の促進など、市政に対し質問・提案を行った。また、三次市防災士ネットワークや地域での防災士会で行うスキルアップ研修や勉強会に積極的に参加した。
	(8) 議員間討論への積極的な参加，会派内での情報共有の徹底	△	
	(9) 各種計画書の分析，条例等との照らし合わせや既存制度との比較検討	△	
	(10) スキルアップのための研修会・勉強会等への参加	〇	

(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	値合計
1.0	1.0	1.0	1.0	0.5	0.5	1.0	0.5	0.5	1.0	8.0

公約に係る年間の議員活動・取組状況の検証と次年度の目標設定や課題の週出

すべての子どもの「学び」を保障し、一人一人の頑張りがより尊重される教育環境を目指す　**9.0**

鉄道やバスなどの移動手段の確保に努め、通学・通勤といった生活に必要な交通インフラの活性化を行う　**8.5**

防災や安全が守られた平和な社会をつくる　**8.0**

活動の一コマ

ふる里祭りでの地域交通の啓発・意見交換の様子

課題の抽出・次年度の目標設定

すべての子どもの「学び」を保障し、一人一人の頑張りがより尊重される教育環境を目指す	引き続き三次市の子ども達の教育環境を維持し、より良くするための活動を行う。また、教育課題を解決するための研修会や勉強会、先進地への視察を行う。
鉄道やバスなどの移動手段の確保に努め、通学・通勤といった生活に必要な交通インフラの活性化を行う	地域交通は、地域によって実情が異なることから、地域ごとの調査を行う必要がある。また、積極的な情報発信も今後必要である。
防災や安全が守られた平和な社会をつくる	安全な社会の実現に向けて、情報発信を積極的に行う。また、一般質問や担当委員会内で発言の機会があれば、これまで以上に質疑や提案を行う。

無断複製・転用はご遠慮ください。

三次市議会　議会運営委員会